Sé Catedral de Évora

について

写真: Shutterstock / Fotoeventis

ゴシック様式の要塞教会である、エヴォラ大聖堂は、ポルトガル内最大の大聖堂です。外から、天に向かって伸びる非対称の塔を見上げてみてください。

北側の塔には、宗教芸術美術館が所有する世界に二つとない非常に価値の高い作品を含む貴重なコレクションの一部があります。また外観では、 13 世紀の終わりに造られ、ポルトガルの教会においては非常にまれな、印象的な中央の半球天井も注目されます。ポーチに向かって、美しく、非常に表現力豊かな ローマンゴシック様式の使徒の像が教会の中へといざないます。内部には、3本の身廊が、美しい半球天井によって区切られた、直角をなす左右の翼廊で終わっています。

端の主礼拝堂は、1718 年に取り除かれた前の後陣の代わりに、バロック様式の時代に再建されたものです。ジョアン5世王に仕え、またマフラの修道院も担当した建築家ルドウイチの作品であるこの礼拝堂は、豊富な種類の大理石で飾られており、非常に厳粛な他の教会の建物とは対照的な様相を呈しています。中央の身廊には、「O」の聖母の祭壇があります。聖母の多色の石の肖像は、木造で仕上げられたオリヴィエル・デ・ゲントの作とされる大天使ガブリエルの彫像と釣り合いがとられています。

上部の聖歌隊席では、オークを使用した非常に貴重なルネサンス様式の信者席と、18世紀製の巨大なオルガンがあります。ゴシック様式の回廊や、テラスへ上がってエヴォラの美しい景色を見渡すことも、ご訪問の際はぜひお忘れなく。

問い合わせ先

Largo do Marquês de Marialva 7000-809 Évora
电话：　+351 266 759 330
Eメール:　geral@sedeevora.pt
ウェブサイト：　www.evoracathedral.com

バリアフリー案内
身体障害者専用駐車スペース

その他の情報
アクセシビリティ
段差が多い、または階段が多い等の理由から、車いすの方や視覚障がいのある方は一部ご利用になれない場所があります。特に、カテドラルのエントランスと上の階への入室は難しい状態です。建物内は狭く、かなり障害物が多いため移動が困難となっています。

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com